

(シラバスNo.18)

科目名	インクルーシブ教育特論	科目コード	24P-D2
		科目群名	専門科目 (D群)
	Special lecture on inclusive education	必修/選択	選択
		教職	小・中・高
担当教員	岩澤 一美・古川 潔	単位数	2

【授業概要】

インクルーシブ教育システムの構築に関する理念とその国内外の動向について、基本的な理解を図るとともに、小学校・中学校・高等学校・高等教育機関等の現状と課題を考察する。

【授業の到達目標】

インクルーシブ教育システムの理念や制度、特別支援教育コーディネーターの役割を理解するとともに、特別な教育的ニーズのある児童生徒学生の実態把握の方法や、支援の仕方、校内支援体制について理解する。

【授業の形態】

メディア授業の実施 (あり)

<授業の特徴> (毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください)

形態	実施	具体的に実施すること
講義	○	インクルーシブ教育の理論や実際について理解する
グループワーク・質疑	○	インクルーシブ教育における教員のあり方について議論する
演習		
プレゼンテーション		
制作		
その他 ()		

【授業計画】

回	内 容
1	インクルーシブ教育の理論について (1) ~国際機関~ (岩澤)
2	インクルーシブ教育の理論について (2) ~国内~ (岩澤)
3	インクルーシブ教育の理論について (3) ~国外~ (岩澤)
4	合理的配慮と環境整備 (岩澤)
5	インクルーシブ教育の現状 (1) ~高等教育機関~ (古川)
6	インクルーシブ教育の現状 (2) ~高等学校~ (古川)
7	インクルーシブ教育の現状 (3) ~中学校~ (岩澤)
8	インクルーシブ教育の現状 (4) ~小学校~ (岩澤)
9	就学相談・就学先決定の在り方について (岩澤)
10	専門機関との連携~A町・B市・C市~ (岩澤)
11	特別支援教育コーディネーターの機能 (1) ~学習指導要領の中の記述~ (古川)
12	特別支援教育コーディネーターの機能 (2) ~学校における取組~ (古川)
13	高等教育機関における就労支援 (古川)
14	インクルーシブ教育における教員の専門性の検討 (岩澤・古川)
15	インクルーシブ教育のための教員の質的向上に向けた手立ての検討 (岩澤・古川)
試験	

【履修上にあたっての準備】

LD や AD/HD、ASD 等の発達障害について、定義や特徴については事前に学修しておいてください。

【評価方法】

授業への貢献（研究発表、レポート）（50%）、科目修得試験（50%）の割合で総合して評価する。

【教科書】

野口晃菜・喜多一馬(2022) 『差別のない社会をつくるインクルーシブ教育：誰のことばにも同じだけ価値がある』 学事出版（ISBN：9784761928834）

【参考図書】

- ・阿部利彦・岩澤一美(2019) 『これだけは知っておきたい 発達が気になる児童生徒の理解と指導・支援 多様性のある子どもたちのあしたのために』 金子書房（ISBN：9784760832705）
- ・学習指導要領及び解説（小学校・中学校・高等学校）：文部科学省